

<報道発表資料>

カテゴリー:お知らせ

令和8年4月30日

毎月勤労統計調査結果（令和8年2月分・令和7年年末賞与） - 2月の現金給与総額（前年同月比）は2か月連続のプラス-

毎月勤労統計調査は、給与、労働時間及び雇用の変動を明らかにすることを目的に実施する国の重要な調査です。

2月の現金給与総額は、269,200円（前年同月比1.5%増）となり、2か月連続のプラスとなりました。総実労働時間は、126.0時間（前年同月比3.1%減）となり、3か月ぶりのマイナスとなりました。常用労働者数は、2,253,948人（前年同月比0.4%増）となり、3か月ぶりのプラスとなりました。

1 賃 金

現金給与総額は、269,200円（前年同月比1.5%増）となり、2か月連続のプラスとなりました。

物価変動の影響を除いた実質賃金は、前年同月比0.1%減となりました。

現金給与総額の前年同月比について主な産業では、製造業3.0%増、卸売業・小売業2.1%減、医療・福祉1.4%増となりました。

なお、就業形態別の現金給与総額は、一般労働者は373,649円、パートタイム労働者は109,513円でした。

	金額	前年同月比	
現金給与総額	269,200円	1.5%	2か月連続プラス
定期給与	265,257円	1.0%	29か月連続プラス
所定内給与	247,262円	1.1%	29か月連続プラス
所定外給与	17,995円	-1.6%	14か月ぶりマイナス

2 労働時間

総実労働時間は、126.0時間（前年同月比3.1%減）となり、3か月ぶりのマイナスとなりました。

総実労働時間の前年同月比について主な産業では、製造業0.8%減、卸売業・小売業8.1%減、医療・福祉4.6%減となりました。

なお、就業形態別の総実労働時間は、一般労働者は159.4時間、パートタイム労働者は75.0時間でした。

	時間	前年同月比	
総実労働時間	126.0時間	-3.1%	3か月ぶりマイナス
所定外労働時間	9.7時間	-3.9%	10か月ぶりマイナス

3 雇用

常用労働者数は、2,253,948人（前年同月比0.4%増）となり、3か月ぶりのプラスとなりました。

常用労働者数の前年同月比について主な産業では、製造業0.4%増、卸売業・小売業1.7%増、医療・福祉1.2%増となりました。

なお、一般労働者は1,361,859人、パートタイム労働者は892,089人で、パートタイム労働者の比率は39.6%（前年同月差0.5ポイント増）でした。

	人数	前年同月比	
常用労働者数	2,253,948人	0.4%	3か月ぶりプラス

【参考】

- ・毎月勤労統計調査（令和8年2月分）の埼玉県の調査結果（確報値）です。
- ・調査結果の数値は特に記載がある場合を除き、事業所規模5人以上、調査産業計の数値です。
- ・指数は基準時（令和2年平均）を100とした数値です。
- ・前年同月比は指数等により算出した前年からの増減率のため、実数から算出した増減率とは一致しない場合があります。
- ・今回の調査対象事業所数は1,406事業所、回答事業所数は971事業所、回収率は69.1%です。

4 賞 与

令和7年11月から令和8年1月の3か月間に支給された年末賞与（事業所規模30人以上）は、支給事業所1人平均支給額*が392,739円（前年比8.1%増）となり、3年連続のプラスとなりました。所定内給与に対する割合は1.19か月分（前年差0.10か月分増）となり、2年連続のプラスとなりました。

なお、全事業所における賞与を支給した事業所の割合は88.5%（前年差4.9ポイント減）となり、2年ぶりのマイナスとなりました。

平均支給額の前年比について主な産業別にみると、製造業9.3%減、卸売業・小売業9.0%増、医療・福祉12.6%増となりました。

	埼玉県	
	金額	実数の前年比
支給事業所1人平均支給額	392,739 円	8.1%

*「支給事業所1人平均支給額」とは、賞与を支給した事業所の全常用労働者（当該事業所で賞与の支給を受けていない労働者も含む）についての1人平均賞与支給額です。

この統計に関するホームページアドレス
『彩の国統計情報館』毎月勤労統計調査（月報、年報）のページ
<https://www.pref.saitama.lg.jp/a0206/a031/index.html>